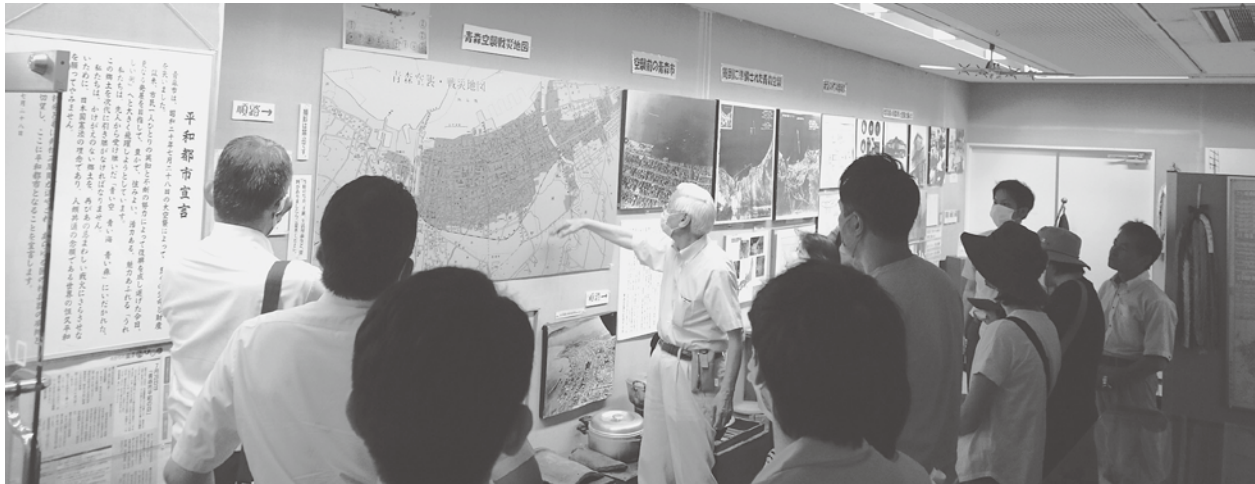


悲惨な歴史を語り継ぎ、人為的災害の回避を誓う 戦後75年「平和学習ツアー」



連合青森は1989年の結成以来、悲惨を極めた青森市の空襲を永遠に記憶し、二度と戦争を繰り返すことのないよう平和運動の一環として「7. 28 平和の集い」を継続開催してきた。しかし、今年については新型コロナウイルス感染症対策として従来開催していた「7. 28 平和の集い」は中止としたものの、戦後75年という一つの節目であることから「平和学習会」として、青森空襲で被害が多くあった青森市内をバスで巡るツアーを8月1日(土)に開催し18名が参加した。

このバスツアーは青森空襲で焼け残った建物や遺構、慰霊碑などを巡り、「青森空襲を記録する会」の今村修会長がその悲惨な歴史を説明する形で進められた。

今村会長は「1894年に勃発した日清戦争から太



青函連絡船戦災の碑の前に悲劇を語る今村会長

平洋戦争までの50年間に4つの戦争があったが、その後の75年間、日本は戦争をしていない。先進国で75年もの間、戦争をしていないのは日本だけだ。この50年間におきた戦争の悲惨さを語り継ぎ、平和を守り続けてほしい」と語った。



ゆにふん

労働組合や地域のNGO・NPOによる
「支え合い・助け合い」活動サポート



新型コロナウイルスにより
助けを求めている方々へ

想いを届けよう。

ゆにふんマップを
のぞいて!



新党の理念を示し、国民が期待できる政党づくりを！

国民民主党青森県連との第37回定期協議

連合青森は8月1日（土）16時30分から青森県労働福祉会館にて「国民民主党青森県連と連合青森との第37回定期協議」を開催した。

連合青森塩谷進会長は「今政治に求められていることは勤労者、生活者の目線に立った政策の実現であり、それを実現するための政党を作ること。政治が変わった、何か変わりそうと国民が期待できるような政党を作ること」と立憲民主党との早期合流の必要性を指摘した上で、「新党の理念が有権者に解るよう示しつつ、衆院選が間近と言われる今、早急に勝てる候補者の擁立に努めてほしい」と要請した。

続いて国民民主党県連田名部匡代代表は、前回の参院選において立憲民主党の候補者を支援した経緯を述べ、「政党間で多少の違いはあるが、県連単位では党合流への課題はない。一つになることの意味や意義を有権者へ解るよう伝えていかなければいけない」と前向きな姿勢を示した。



国民が期待できる政党づくりを求める塩谷会長



新党合流に前向きな姿勢を見せる田名部代表

意見交換に入り、政策実現に向け「国民の声の議会に上げるためにも連合と党との政策勉強会を定期的に行ってはどうか」や、コロナ禍での選挙活動について「何ができるのか、何を優先すべきか、戦略的に考えるべき」など意見が出された。

連合青森2021地域ミニマム運動

個別賃金実態調査に参加し自身の賃金をしっかり把握し、21春季生活闘争を勝ち抜こう

中小組合では賃金制度が確立していないところが多く、定期昇給相当分や賃金カーブ維持分など金額を把握せずして、春の賃上げ交渉に挑んでいるケースが多く見られます。賃金実態を把握せぬまま会社と交渉すると、経営者側の言うがままになってしまいます。

連合青森ではこのような地場中小組合のための取り組みとし「個別賃金実態調査」と展開し、賃金データの分析（賃金カーブ維持分や定期昇給相当分の算出、賃金カーブ作成）をし、当該組合にお返しするという取り組みを行っています。

是非、この取り組みに参加し21春季生活闘争を勝ち抜くために前進しましょう。詳細は連合青森まで問い合わせください。

参考：昨年（2020年）地域ミニマム設定額

年齢	月収額	年齢	月収額
20歳	173,000円	35歳	235,000円
25歳	194,000円	40歳	256,000円
30歳	215,000円	45歳	276,000円

※地域ミニマム設定額とは
連合青森に加盟する組合員の賃金実態調査結果を基に設定した年齢別最低水準値です。これより低い賃金では働かない、働かせないことを地域に広め、賃金の底上げを図る連合青森の運動です。



党合流、野党を受け皿となる新党を！

立憲民主党青森県連合との懇談会

連合青森は8月3日（月）16時30分から青森県労働福祉会館にて「立憲民主党青森県連合と連合青森との懇談会」を開催した。

連合青森塩谷進会長は、新党設立に動きが見えてきたことに触れ「新党の理念が有権者にわかるよう示して頂きたい」と述べ、「目的と政策を共有する政党が一塊となり取り組みを進めることが望ましい姿」と早期の合流に期待感を示した上で、次期衆院選には「一つになって戦える候補が求められる」と強調した。

続いて立憲民主党県連合山内崇代表は、合流に関して「地方の立場ではあまり言及できないが、8割方、一致していると感じる。衆院選においては野党の受け皿となる党を目指し、県民の期待に応えられるよう努力していく」と姿勢を示した。



野党の受け皿となると意気込みを語る山内代表



コロナ禍での選挙活動等について意見交換する様子

意見交換に入り、コロナ禍での選挙活動についての考え方や野党統一候補擁立にあたっての4者協議の対応などについて話し合われた。

語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう

2020平和行動・WEB配信

連合は例年6月から9月までを「全国平和運動強化期間」と定め、平和4行動をはじめとする様々な運動を行い、戦争による惨禍が再び起こることが無いよう、恒久平和を希求するとともに戦没者の霊を慰めるために取り組んでいる。

しかし今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から平和集会、ピースウォーク等は行わず、

メッセージ等動画配信によるWEB開催となった。

あらためて、戦争の実相と平和の尊さを訴え、語り継ぐため、下記動画を視聴いただきたい。

掲載箇所

連合ホームページ「主な活動・7つの絆」

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/peace/>

※「平和行動in根室」は9月12日からの配信

2020年8月行動予定 8月10日現在

- 8月17日(月) 11時30分 さくら野青森店前
「連合の日街頭行動」
- 8月20日(木) 16時30分 県労働福祉会館
「2020第2回構成組織出身議員との懇談会」
- 8月31日(月) 11時10分 県庁知事室
「2020青森県への政策要請」

2020年9月行動予定

- 9月4日(金) 11時30分 さくら野青森店前
「連合の日街頭行動」
- 9月4日(金) 18時20分 県労働福祉会館
「第3回女性委員会幹事会」
- 9月5日(土) 10時 平内町茂浦海岸
「教育・文化活動『地引網体験&清掃活動』」
- 9月9日(水) 15時 県労働福祉会館
「第8回三役会議」

令和2年7月豪雨災害「緊急支援カンパ」を実施

令和2年7月豪雨災害により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

令和2年7月に熊本県を中心に九州や中部地方など、広範囲に甚大な被害を残した豪雨災害は多くの死者や行方不明者、また家屋倒壊や浸水、土砂災害などを巻き起こした。

連合は災害後直ちに「2020年7月豪雨連合対策チーム」（統括・相原康信連合事務局長）を立ち上げ、構成組織・地方連合会に対し被害状況等の情報収集や支援金の拠出などを行っている。

連合青森も一日も早い復旧を願い『今できる最善のボランティア活動』として、「緊急支援カンパ」と銘打った街頭募金活動を7月13日（月）に、各地協においても県内各地域で実施し、多くのご厚意をいただいた。

連合では下記の通り『救援カンパ』専用口座を開設し、協力を呼び掛けている。各構成組織の皆さまにご協力、ご支援をお願いします。



令和2年7月豪雨災害「緊急支援カンパ」の様子



多くのの方々からご厚意をいただいた募金活動

連合『救援カンパ』振込先

振込先：中央労働金庫 本店営業部 普通No.0166361

口座名：連合2020年7月豪雨災害カンパ

※労金窓口での振込は振込手数料が減免されます。

※取組期間7月20日（月）～8月31日（月）

ワークルール検定 2020・秋(初級)

<後援>厚生労働省
日本生産性本部



2020年11月23日（月・祝）11:00～11:45

■会場：青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」
（青森市安方1-1-40）

■募集人員：50名

■募集期間：2020年9月2日（水）～10月22日（木）

～職場で役立つ法律知識を身につけられます！～

※申込み・詳細はウェブサイト (<http://workrule-kentei.jp>)

または連合青森（017-735-0551）へ

一般社団法人 日本ワークルール検定協会

